

目 次

I. 総括研究報告

- 震災時の妊婦・褥婦の医療・保健的課題に関する研究 1
東北大学名誉教授 岡村 州博

II. 分担研究報告

激甚災害での地域連携の必要性について

- 激甚災害での周産期後方支援のあり方の検証と周産期後方支援拠点構想の提案 7
岩手県立大船渡病院副院長 小笠原 敏浩

- 福島県における、原子力災害後の妊娠数、流産数の変化 23
福島県立医科大学産科婦人科学講座教授 藤森 敬也

震災およびそれ以降の婦人科がん検診の動向に関する研究

- 震災時に妊婦・褥婦であった女性の長期的健康保持を図る上での問題点— 27
東北大学災害科学国際研究所 災害産婦人科学分野教授 伊藤 潔

- 宮城県における震災前後の周産期予後 33
東北大学東北メディカル・メガバンク機構教授 菅原 準一

- 東日本大震災が母親のメンタルヘルスに与えた影響 39
東北大学医学系研究科保健学専攻周産期看護学分野教授 佐藤 喜根子

- 東日本大震災が岩手県・宮城県・福島県の生殖医療に与えた影響 47
東北大学非常勤講師・スズキ記念病院院長 星 和彦
スズキ記念病院 渋谷 祐介
スズキ記念病院 佐々木 宏子
スズキ記念病院 立花 郁雄
福島県立医科大学 菅沼 亮太

- III. 市民フォーラム「がんばってますネ おかあさん～母子保健医療システムの復興へ
向けて」記録集 81

IV. 付録

- いわて周産期医療フォーラム in 遠野 DVD 149